



【龍・流連携事業】授業を通して流通経済大学生が考える「お米スイーツのまちおこし」とは…？
1年目の成果を学生たちが報告します！

「体験型観光プログラム」事業報告会を実施(2/8)

1 日 時	平成 29 年 2 月 8 日 (水) 午前 10 時～10 時 30 分 (予定)
2 場 所	名 称：龍ヶ崎市役所 5 階 第 1 委員会室 所在地：龍ヶ崎市 3710 番地
3 目 的	本事業で研究、開発されたプログラムを基に事業化することで、本市の交流人口の増加、地域活性化に繋げる。 本事業に関わる流通経済大学の学生が本市について、深く知る機会を創出し、市内への行動に繋げ、学生のまちへの愛着や誇りといったシビックプライドの醸成を図る。
4 内 容	本事業では、流通経済大学社会学部国際観光学科内の授業において、学生が「龍ヶ崎の美味しいお米を使ったお菓子（スイーツ）」でまちおこしが出来ないかを 3 年間（平成 28～30 年度）にかけて研究し、その研究内容を基に体験型観光プログラムを開発することを目指しています。 今回は、学生による本年度の研究結果報告会を市職員に対して実施いたします。 【平成 28 年度（1 年目）の実施概要】 学生が龍ヶ崎を知る機会とし、市内の和菓子店などを訪問し、製造過程の見学やお菓子の試食、インタビューを通し、お菓子の魅力や歴史などについて勉強しました。また、他市町村で取り組みについて、調査、現地視察（豊後高田市・川越市・大洗町の 3 自治体）を行いました。
5 参加者	流通経済大学 社会学部 東 美晴 教授 流通経済大学生 6 名 龍ヶ崎市副市長 川村 光男 / 教育長 平塚 和宏 / ほかに市職員
6 資 料	・活動報告書表紙（別添） ・1 年間の活動の記録（別添）
7 その他	平成 28 年度活動報告書につきましては、年度末の作成を予定しております。
8 担当課	龍ヶ崎市 総合政策部 シティセールス課 シティセールスグループ 担当者：広瀬（ひろせ）・関口（せきぐち） 連絡先：0297-60-1523（直通）